

ようじえんだより 2021年度1月号

十日町幼稚園 〒948-0083 十日町市本町西1丁目253番地
Tel:025-752-2068 Fax:025-752-2189

1月主題『じっくりと』

主題聖句：子よ、元気を出しなさい。 マタイによる福音書9章2節

- ☆ 0歳児：神さまに守られていることを感じ、知る。これまで馴染んできた遊びに加えて、冬の遊びを楽しむ。自分であることを望み、できるようになったことを喜ぶ。
- ☆ 1～2歳児：神さまに守られ愛されていることを知る。友だちと遊びを共有し、楽しむ。思いや遊びが尊重されて、満足感を感じる。(保育者は)一人ひとりが神さまから愛され、大切な存在であることを感じ、子どもたちとの生活を大事にしていく。
- ☆ 3歳児：友だちや保育者と礼拝を守り、聖書のお話により親しむ。お正月の遊びに触れたり、新しいことに興味を広げ繰り返し取り組む。(保育者は)雪はもちろん、息の白さや、冷たい風、霜柱など保育者自身の気づきを大切にしながら、子どもと共に冬の自然を感じて遊ぶ。
- ☆ 4～5歳児：クリスマスからつながる喜びの中、イエスさまのみ言葉を心に留めて歩む。好きな遊びにもそれまで体験していなかった遊びにも楽しさを見出し、繰り返しじっくりと取り組んで得る満足感を明日へと続けていく。友だちと相談しながら、時間をかけて思いを実現していく過程を楽しむ。冬から春に向かう自然を感じながら、心身を動かし、友だちと交わって過ごす。

Q. 私自身が小学生の頃いじめられた経験があります。我が子にはいじめをはね返すくらいに強い子に育てほしいと願っています。精神的に強い子に育てる秘訣ってありますか？
(3歳 M男ママ)

A. しなやかな心(レジリエンス)が育つ3つのこと

M男ママさん、辛い体験でしたね。愛する我が子には同じ思いをさせたくないという親心が伝わってきました。確かに少子化がこれだけ進んでいるにもかかわらず、いじめの認知件数は全国的に増えていますし若年層の自死者も増えています。大人の生きづらさがよく言われ

ますが、大人が生きづらい社会は子どもも生きづらいのだと私は感じています。

さて「精神的に強い」というのを「たくましさ」ととらえるならば上にお兄ちゃんやお姉ちゃんがいる子はだいたい強くなります。でも幼児教育界でいわれるようになった「しなやかな心(レジリエンス)」をもつために親ができることは3つあると思います。①子どもの求め、特に抱っこなどのスキンシップに応えること。②子どもと一緒に遊ぶこと。そして③子どもの話をよく聞くことです。この3つを満たされた子どもは、困難に直面することはありますが、その時に自分なりに気持ちに折り合いをつけ、前を向けると思っています。 園長:久保田愛策

年間主題『共に喜んで～すべての歩みの中～』

主題聖句：一つの部分が苦しめば、すべての部分が共に苦しみ、

一つの部分が尊ばれれば、すべての部分が共に喜ぶのです。

新約聖書 コリントの信徒への手紙I 12章26節